

野田校区地域自治協議会が新しく動き出しました！

よろしくね♪



野 田校区の小学生に野田校区地域自治協議会のキャラクターを募集した結果、「野田ッピー」が誕生しました。また、令和2年度に協議会の役員が代替わりした事をきっかけに、広報誌「ハーモニー野田」をリニューアルしました。

Q. どうしてキャラクターを作ろうと思ったのですか？なぜ小学生に公募したのですか？

協議会の役員が代替わりしたことをきっかけに、何か新しいものをつくろう！と考えていたところ、他市で子どもたちからキャラクターを公募していた事例を聞いて、ええやん！と思いました。子どもに関わりを持ってもらうことで、子育て世代の若い人にも協議会を知ってもらい、少しでも関心を持ってもらうきっかけになればと思いました。

Q. 広報誌を作成するにあたって苦労した事は？

たくさんの意見（良い意味で！）が出たので、集約するのが大変でした。防災倉庫を案内する動画の作成は、中学2年生の子どもに手伝ってもらったりと、それぞれが得意なことを協力してできたのが成功につながったと思います。完成した広報誌の配布は、業者に委託することで負担も軽減でき、みんなが無理なく作成することができました。

会長 吉川 力さん



広報担当 江本 彩さん



Q. キャラクター公募や広報誌のリニューアルで反響はありましたか？

キャラクターの公募にご協力いただいた野田小学校の方々にはとても喜んでいただきました。これまでの活動は年配の方が中心になっていましたが、子どもたちが関わってくれることで、みんなが参加しているという雰囲気になりました。これからの野田に希望が感じられてうれしいです。もっとたくさんの方が関わりを持てるような、「参加型」の広報誌が理想です。



Q. 今後、地域自治組織でどのようなことに取り組んでいきたいですか？

協議会のことをもっと知ってもらい、住民だけでなく、地域で活動するあらゆる団体の協力を得て、地域のためにより幅広い事業をやっていきたいです。その為には、みんなが得意なことを無理せず、助け合ってやれる関係であること、これに尽きると思います。今は何よりも楽しんでやれる雰囲気がいいですね。仲間を増やして、みんなとわいわいやっていけたらいいなと思っています。



★防災倉庫までの案内動画はこちら

市民公益活動推進助成金 「とよなか夢基金」の紹介動画公開！



さまざまな社会貢献活動への助成金（市民公益活動推進助成金）の

豊 中市の市民活動を応援する「とよなか夢基金」の紹介動画が完成しました。この動画はYouTubeの市公式チャンネル「とよなかチャンネル」でご覧いただけます。とよなかチャンネルには、令和元年度の市民公益活動推進助成金の助成事業の動画も掲載しており、令和元年度の助成団体が事業の成果などを報告しています。ぜひ一度ご覧ください。



YouTubeで とよなか夢基金 検索

ちいきのわ



◆平成29年度（2017年度）～令和2年度（2020年度）のカリキュラムの様子

持ち物は、**小さな思い!!**
やってみよう



マジメに楽しむ、実践の場 / とよなか地域創生塾をご存知ですか？

地域の課題解決を実践する人材の育成を目的に、とよなか都市創造研究所が平成29年（2017年）から実施している**新しい学びの場**です。これまで多くの塾生が卒業していき、多くの人材が地域で活動しています。今号では、卒塾生の声を交えながら、とよなか地域創生塾の取組みについてご紹介します。



マジメに楽しむ、実践の場

とよなか地域創生塾

とよなか地域創生塾は、地域の魅力を高めたり、地域課題の解決を実践する人材の育成を目的とした、誰でも参加できる新しい学びの場です。

約1年間のカリキュラムを通して、活動の実践に必要な知識・技術の習得や、さまざまな地域団体、NPO、企業等との交流の機会を提供します。受講を通じて、活動への思いを形にしたり、多様な人や団体とのネットワークを作ることができます。ここで学んだ人たちが、地域の魅力づくりや課題解決に向けて取り組むことで、地域の未来を創造していくことをめざしています。

地域創生塾の特徴

- 1 実践につながるカリキュラム
ワークショップや実習など、修了後の実践に結び付けることを重視したカリキュラムを提供します
- 2 多様な人や団体とネットワークづくり
さまざまなプログラムを通して、塾生や市民、地域の担い手等との繋がりづくりを支援します
- 3 専門スタッフによる運営・サポート
様々な実績を持つスタッフが塾生の相談に乗り、受講後も活動の継続・発展をサポートします

令和2年度のカリキュラム



実際にとよなか地域創生塾で学ばれた卒塾生の皆さんにお話を伺いました！

とよなか地域創生塾に参加したきっかけは？

もともと、ホームレスの炊き出しなどにボランティアとして参加していたのですが、自分の活動が本当に必要な人に届けられているのかという悩みを抱えていました。そんな時、友人がとよなか地域創生塾の市民公開講座で講演するということを知り、少し聞きに行ってみようかなという気持ちで行ったのがきっかけです。行って見たところ、とても面白かったという上野さん。すぐ翌年にはとよなか地域創生塾塾生となります。

第2期生

ごはん処おかえり
上野 敏子さん



庄内西町のごはん処おかえり。未成年の子どもは営業時間中はいつでもご飯無料、おとなであっても、お金がなくて困ったときには無料提供されます。

とよなか地域創生塾に入ってみていかがでしたか？

とよなか地域創生塾にはいろいろな立場の方が関わっています。それまではボランティア活動するにしてもほぼ1人で活動していたのですが、とよなか地域創生塾で周りの人に支えられる体験をしました。そこでは本当の人間関係を学んだと思いますし、その人間関係は今でも生きていて私の財産になっています。



おかえり前で。笑顔でお待ちしています！

今後の展望を聞かせてください。

今の活動はもちろん続けていきたいと考えているのですが、幼少のころから住み続けたこの豊中市南部地域をとことん活用して、恩返しをしていきたいと考えています。



ホームページ

とよなか地域創生塾に参加したきっかけは？

知人がFacebookでとよなか地域創生塾の市民公開講座の記事をシェアしていて、おもしろそうだと思って参加しました。

第3期生

ソーシャルFun!!
北川 淳也さん



住民一人ひとりの社会参加や地域とのつながりの機会づくりを行うソーシャルFun!!。令和2年度は「名もなき家事」をテーマに座談会を実施しました。

とよなか地域創生塾に入ってみていかがでしたか？

色々な人と知り合えたことなど、良かったことはたくさんあります。その中で特に、企画づくりから実際に活動するまでの一連の流れを体験させてもらったのが、すごく良い経験になりました。とよなか地域創生塾に参加している人は、本当に様々な立場の人がいて、元々色々な想い、考え方を持っていて集まってきたんですね。そのような中、企画をまとめて実践までもっていくのは大変なことも多かったのですが、みんなの方向性がまとまり一つになれた時は快感の一言でした。今でも忘れられない貴重な体験をさせてもらったと思っています。



「男の料理教室(入門編)」参加者の皆さんと

今後の展望を聞かせてください。

とよなか地域創生塾の中で立ち上げたソーシャルFun!!という団体で活動しています。働き盛りの男性などを主なターゲットに市民活動、地域活動の入り口を作る活動をしています。



Facebook

担当者より

絶対に後悔させへんよ！



とよなか都市創造研究所 松田 泰郎さん

とよなか地域創生塾は、フラットな立場でそこに居る人すべてがともに学び合える「共創の場」をめざしています。とよなか地域創生塾の卒塾生たちが、ここでの学びやネットワークを活用して地域で活躍されています。地域のために、人のために、何かやってみようと思っている皆さま、とよなか地域創生塾は皆さまのご参加をお待ちしています。



とよなか都市創造研究所
電話:06-6858-8811